

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌 ウイルス	2019年												2020年														
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 ~1日	3月 ~8日	3月 ~15日	3月 ~22日	3月 ~29日	4月 ~5日	4月 ~12日	4月 ~19日	4月 ~26日	5月 ~3日	5月 ~10日	5月 ~17日	5月 ~24日
カンピロバクター	56	46	78	65	87	128	102	107	157	62	49	91	42	46	6	8	13	11	17	10	19	13	12	13	12	11	33
病原性大腸菌	85	81	77	69	51	59	51	37	85	46	41	39	22	34	9	5	9	9	7	6	12	6	6	1	5	7	3
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
サルモネラ	5	3	11	6	3	11	5	12	18	9	13	13	4	1	1	0	0	0	1	2	2	0	0	1	0	3	1
黄色ブドウ球菌 MSSA	10	9	12	13	14	24	11	17	15	8	10	26	6	20	2	4	3	1	1	1	0	2	0	3	0	2	2
黄色ブドウ球菌 MRSA	22	16	22	14	11	12	18	12	15	10	10	10	10	11	4	1	6	2	4	3	2	2	1	5	2	4	1
腸炎ヒブリオ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	0	3	1	2	4	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
ロタウイルス	2	3	2	9	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	1	0	1	3	2	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	23	23	11	11	2	5	0	1	1	0	6	19	10	14	3	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和2年第21週(5月18日~5月24日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	15	結核	15			2		6	3	4
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1							1
四類	4	日本紅斑熱	3			1			1	1
		重症熱性血小板減少症候群	1					1		
五類全数	4	侵襲性肺炎球菌感染症	1			1				
		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	1			1			
		梅毒	1					1		
指定	1	新型コロナウイルス感染症	1	非公表				0	0	0

注) 西部…大竹市, 廿日市市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸高田市, 安芸太田町, 北広島町, 江田島市
西部東…竹原市, 東広島市, 大崎上島町
東部…三原市, 尾道市, 世羅町, 府中市, 神石高原町
北部…三次市, 庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

1. 新型コロナウイルス感染症

5月4日以降、広島市では新たな患者の発生は報告されていませんが、新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」を心がけ、引き続き、感染予防、拡大防止対策を徹底しましょう。

【新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の一例】

～ 日常生活を営む上での基本的な生活様式 ～

- ・まめに手洗い・手指消毒をしましょう。
- ・咳エチケットを徹底しましょう。
- ・こまめに換気をしましょう。
- ・身体的距離を確保しましょう。
- ・「3密(密集、密接、密閉)」を回避しましょう。
- ・発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養しましょう。

(参考)

- ・厚生労働省ホームページ 新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を公表しました
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html

2. 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

今年初めて1件報告されました。

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間(注)	発生記号
フィン	インフルエンザ	-	-	0.12		小児科	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.52	
小児科	咽頭結膜熱	1	0.04	0.81		眼科	RSウイルス感染症	-	-	0.19	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.48	3.55			急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
	感染性胃腸炎	31	1.35	6.88	▲	基幹	流行性角結膜炎	-	-	0.87	
	水痘	5	0.22	0.56			細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	2	0.09	1.69			無菌性髄膜炎	-	-	-	
	伝染性紅斑	5	0.22	0.23			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.08	
	突発性発しん	10	0.43	0.56			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	-	-	0.57			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.37	

急増減 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減

微増減 前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減

横ばい ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	6	52	男性(40歳代)・1人、女性(40歳代)・2人、男性(50歳代)・1人、女性(70歳代)・1人、女性(90歳代)・1人
4	重症熱性血小板減少症候群	1	1	男性(60歳代)
5	梅毒	1	29	女性(20歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
流行性角結膜炎	結膜炎 結膜充血 眼脂	46	男	2020/04/02	結膜擦過物	アデノウイルス37型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載